

ふれんど通信

第24号

発行 平成28年2月24日 児童養護施設ふれんど
〒348-0047 羽生市大字下新郷 666 Tel.048-560-5866

「1年の計は元旦にあり」

施設長 川田光好

日頃「ふれんど」に力強いご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。本年も昨年同様、ご厚情賜りますようお願い申し上げます。新しい年を迎え皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

1月1日、年はじめの園長のはなしです。『みなさん、あけましておめでとうございます。今年最初の園長の話は、今年の干支にまつわる話しをします。

今年は「猿」年ですので猿が登場する「桃太郎について」です。桃太郎の話しはみなさん知っていますね！鬼ヶ島へ鬼退治に行って、悪い鬼を懲らしめるという話しですが、お供にどんな動物を連れて行ったのですか？

犬、キジ、猿の2匹と1羽でしたね。皆さんも知っているとおりの動物たちは、普段一緒にいることはほとんどなく、仲良しではありません。むしろ犬と猿などは昔から、犬猿の仲と言われ、仲の悪いもの同士の代表として知られる間柄です。キジもケンケンと鳴いて飛んで行ってしまう性格です。そんな全く正反対の仲の良くない2匹と1羽を桃太郎さんは、なぜ家来にしたのでしょうか？それは、犬もキジも猿も悪いところを持っています。しかし、いいところだってたくさんあります。そのいいところを引き出して一つにまとめたら、すごいパワーになるだろうって考えたんだと思います。初めから仲良しさんではない関係だからこそ、まとまると鬼だって負かす力になるんだって桃太郎さんは考えたんでしょう。そのとおりの家来たちは、自分の得意な力で鬼たちをやっつけてしまいました。

さてこれは昔話ですが、今の世の中だってこれと同じことが言えないでしょうか？気が合わない仲間だって、悪いところや、気に入らないところだけが目についているだけかもしれません。もっと良いところが少しでも見えたら、そして桃太郎さんのような仲間づくりができたなら、きっと鬼だって倒せるすごいパワーが引き出せるのではないのでしょうか？

今年はみなさん、友達の良いところを見つけ、褒め合い仲良くしてください。みんなのパワーがひとつになった時に、とっとも大きな力になって、凄いことができると思います。』

年はじめのあいさつで園長は、子どもたちと職員さんの前で、桃太郎の話しをしました。園長の心の中に新たな決意が生まれていたことは間違いありません・・・・・・。

年頭のごあいさつ 児童養護施設ふれんど 事務長 今西和雄

ふれんど通信ご講読の皆様、そして、ふれんど後援会会員の皆様、改めまして新年明けましておめでとうございます。

輝かしい平成28年の新春を健やかに迎えのことで、心からお慶び申し上げます。

私事ではございますが、平成26年に児童養護施設ふれんど事務長としてスタートし、多くの皆様のご支援、ご協力により在職3年目を迎えることができました。

この節目の年にあたり、今年も社会福祉法人羽生福祉会の更なる発展を願う、後援会会員の皆様のお気持ち、そして、児童養護施設ふれんどに課せられた責任の重さを常に胸に抱きながら初心を忘れず、社会的養護の課題と将来像の実現に向けて職責を全うしてまいり所存でございます。

さて、社会福祉法人を取り巻く現状としての子どもを取り巻く状況は、依然として厳しい状態であり、すくすくと育つ環境が脅かされております。

「子どもの貧困」、「不登校」、「いじめや非行」、「児童虐待」、「引きこもり」、「発達障害等感情コントロールが困難」や「他者との関係が取れない児童」等々がございます。

今回の社会福祉法の改正に伴い、法人制度改革を児童養護や措置制度下で、我々は何をしなければならないのかを真剣に考え、取り組みをしなければなりません。

養育の質の向上、生活単位の小規模化、家庭的養護環境、地域分散化を諮ることや子どもの権利擁護を實踐し、地域の子育て支援の拠点としての施設機能を構築することや、職員確保と人材育成を實現することなど社会的養護施設に求められる将来像への課題がございます。

社会福祉法人としての理念と目的を常に明確にしながらも、時代、次代に変化していく福祉ニーズにどう取り組んでいくかを議論していくことが必要な時でもございます。

また、当施設では多くの後援会会員の皆様方が地域のために、そして施設のためにと、自分が何ができるのかを考え行動していただいた賜物で、子ども達を取り巻く環境も、改善されつつあり心より感謝申し上げます。

今後も、温かく活気ある児童養護施設を目指し、邁進してまいりますので、ご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

結びに、平成28年が会員の皆様にとりまして、素晴らしい年となることをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

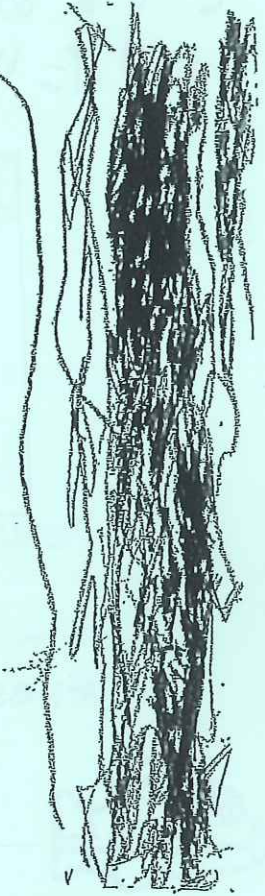
☆今年の抱負☆

全力疾走

N・N



しもかけるように
がんばる!!
K・I 4才



小4R・I

あすれものち
あすれすに
あすれものち
あすれすに

早おきと



わたしは、歌やダンスが大好き
です。いっぱい練習して、もっ
とうまくなりたと思います。
がんばります。 ♪ A.S 小三





今年のほう負はあいつ
です。あいつをがんば
りたりからです。

あ
い
さ
つ

R.A



小1
(Y.I)

て
い
ね
い
に
字
を
か
く



抱負

文武両道

何事もあきらめない。



M.H



A.H

進路決定をしっかりとする。

朝マラソンをがんばります。

K.O.

受験合格 がんばります。

M.Y



11月 お芋ほり …… 楽しかったお芋ほり大きなお芋がたくさんとれたよ。くわやスコップにも挑戦しました。

12月 クリスマス会 …… ちょっと恥ずかしかったけど一生懸命歌えました。ちびっこ忍者かっこよかったでしょ！

… 速報！こんなことできちゃいます ♡♡♡



R君 自転車に乗れるようになったよー
風になれ、ちびっこライダー



Mちゃん 体の柔らかさは誰にも負けない。体操選手かバレリーナ？



頑張り屋のSちゃん
おそうじ上手、ぞうきんかけなら負けないよ



Rちゃん お箸が上手に使えちゃいます



K君、さかあがりか上手にできちゃいます



Yちゃん 鉄棒で🐷の丸焼きができてちゃいます

【この1年間、子供たちに温かいご支援や色々貴重な体験や機会をいただきありがとうございました。こころより感謝いたします。】 (昼間保育 本多)

心理士から

感情的になって、後になって自分でもイヤだなと思うような行動をしてしまったということは誰にでもありますよね？相手がいる場合には、謝りたい、仲直りしたいと思っても、いざとなったら同じことを繰り返して却ってぎくしゃくということも…。相手と仲直りするには、まず自分の心の状態に気付いて、落ち着くことが大切です。一番最初に仲直りするのは、自分自身ということになります。

「マインドサイト」という言葉は、聞き慣れない言葉かもしれませんが、自分の心と脳の働きを意識することができるような注意集中の形のことです(精神科医：ダニエル・j・シーゲル)。こう書くと難しい話のように思えますが、大人が子どもの様子に波長を合わせて共感しながら「あなたはこんな気持ちなんだね」「あなたはこう思ったんだね」と正確に子どもの気持ちを読み取って、代弁して伝え返すといったやりとりの中で、子どもは少しずつ自分の心の状態を感じ取ることができるようになります。これがマインドサイトの基礎になります。脳の中では神経回路が繋がってゆきます(生涯にわたって！だそうです)。

心理面接では、遊びや会話の中でお子さんの気持ちを汲みとって心理士が言葉にしたり、様々な角度から質問してお子さんが自分の心に目を向けていけるように努めています。お子さんが、まず自分自身と、さらには周囲の人たちと、より親密になれるようにと思っています。

(森澤)

あすなろから

昨年の秋とつい最近、あすなろから2名退所していきました。ふたりとも、それぞれの場所で頑張っている様です。現在子ども4名となりました。

あすなろが開所して、もうすぐ5年が経とうとしています。5年近く経つと、建物や電化製品といった備品に劣化がみられてきます。職員にも老化が出てきてますが…、あすなろ開所当時からいたKちゃん(小6)、Jちゃん(中3)は身体も精神も強く逞しい成長が見られ、それぞれ中学・高校への進学に期待しています。また、Aちゃん(小3)もだんだんとお姉さんに、Aちゃん(中1)も、具体的な将来を思い描けるようになりました。

子ども達が次の春に輝かしいスタートを切れるよう、私達は応援しています。
(文責 田中)



しらかばから

2015年も終わり新たに2016年を迎えました。昨年も様々な事がありましたが、後半は比較的落ち着いた年だったと感じます。それでも、しらかばでは常にてんやわんやと子ども達と触れ合い、時には衝突しながら過ごす日々が続きました。

昨年は新たに1人が高校生になり、3人の小学生の内2人は最上級生として、また、2人の中学生の1人は中学生最後の年としてしらかばが始まりました。ファミリーホームとして2年目となり、職員も子ども達も生活に慣れてきた中で、子ども達の抱えていた問題が表面化し、また、ともに過ごしてきたという環境の中で、職員の気のゆるみから子ども達と職員との間で大きな問題が起きました。ただ、それがきっかけとなりしっかりと腰を据えて、子ども達と話し合う機会を設けることができ、改めてしらかばとして職員、子ども達と一緒にしらかばを良くしていこうという話し合いができました。また、2学期に入ってから小学校からの連絡が多く、注意して子どもを見られていなかったと反省しています。それを踏まえて、今年は1人1人の子ども達に目を向けた指導を行っていきたいと考えています。

今年度も残すところ後2ヶ月となろうとしています。今年度はしらかばより小学生2人が中学校に進学予定です。また、志望校に合格しようと1人の中学生が、今まさに頑張っているところです。無事にその子が合格し、一緒に喜び合えたら幸いです。
(文責 久保木)

食育委員会「わしよく」で発行している園内新聞第1号です。
食の大切さを子ども達に伝えていきたいと思っています。

わしよくだよ



第1号

ちび台

— おいしく食べよ 輪 になって食べよ —



「わしよく」とは？

こんにちは。「わしよく」です。

「わしよく」の「わ」は、

・ 輪 になって食べよう

・ 和 やかに食べよう (和 という漢字)

・ 和 食を見直そう という意味です

おいしく楽しく栄養いっぱいの食事について
みなさんと考えていきたいと思っています。

< 野菜の種をまきました >

11月上旬にプランターに野菜の種をまきました。C棟前のプランターには、サニーレタスが植えてあり、この苗は厨房の方から頂きました。寒土の下、順調に育っています。G棟前のブロッコリーは、種をまく時期が少し遅かったようですが、芽が出てきました。F棟前には、ほうれん草の種をまきました。ほうれん草は奥は酸性の土では育たないのです。そこで、土を中和させるために、石灰というものをまきます。芽は出たのですが、やはりまく時期が遅かったので、うまく育つでしょうか。みなさん、大きくなるよう見守っていて下さい。

そして、大きく育ったらおいしく食べましょうね。

目的

😊 ちしき

クッキー・サブレ・ビスケットの違いは？

小麦粉・砂糖などの糖類・バターやショートニングなどの油脂・卵・牛乳を加えて焼くお菓子です。では、何が違うのでしょうか？ 奥は...

イギリスではビスケット、アメリカではクッキー、フランスではサブレと国によって呼び名が違うだけでみんな同じなのです。日本では、「卵や牛乳の量が多く、手作りのなもの」をクッキーやサブレとよぶことが多いです。

編集 長島・田中(恵)・豊田

日誌

※毎月、職員会議・自立支援検討会議を実施

※随時、職員研修を実施

12月

4日：川俣小 社会科見学（6年）

6日：春山幼稚園 お楽しみ会

22日：春山幼稚園 終業式

24日：小中高 終業式

ふれんど クリスマス会

28日：ふれんど もちつき大会

1月

7日：小中高 始業式

8日：手子林小 社会科見学（6年）

春山幼稚園 始業式

14～16日：東中 スキー学校（1年）

17日：新二小 資源回収

24～26日：南中 スキー学校（1年）

27～29日：西中 スキー学校（1年）

28日：新二小 社会科見学（5・6年）

2月

3日：春山幼稚園 豆まき

6～7日：ふれんど 羽生市民スキー教室

27日：川俣小 資源回収

3月

2～3日：公立高校入試

3日：手子林小 卒業を祝う会

春山幼稚園 ひなまつり集会

4日：南中 3年生を送る会

8日：東中・西中 3年生を送る会

9日：新二小 卒業を祝う会

15日：中学校卒業式

17日：春山幼稚園 卒園式

18日：春山幼稚園 終業式

23日：小学校 卒業式

25日：小中高 修了式

ふれんど 卒園・卒業を祝う会

いつも温かいご支援ありがとうございます

～寄贈品～

セカンドハーベストジャパン・日本鏡餅組合・フードバンク北関東・毎日新聞東京社会事業団・更生保護女性会・モアプレーン・(株)ゴルフ・ドゥ・ときわ木本店・ヤクルト・島田精肉店・木村周作商店・ほっともっと・子どもの町・(株)日本出版販売・坪井生花店・チュチュアンナ・(株)楽天・うおきん・玉脂・ケンゾー・比賀電機・空と雲の家・松本牛乳店・鳥海祐子・駒一史・石井敏夫・須加昇・漆原弘一・岩浅尚子・田尾和子・石原ミサヲ・斉藤君恵・工藤美恵子・野本典子・荻本信子・小林奈穂子・小林静子・木村茂子・尾城孝子・岡戸富美子・角田巳津子・小澤壽子・漆原充恵・河田美登里・高鳥乃吏枝・小嶋昭太郎・小茂鳥鈴子・飯島桂子・斉藤ひろ子・片岡弘之

(敬称略・順不同)

〈編集後記〉

これから子ども達には卒業・入学と出会いと別れの季節がやってきます。心機一転、新鮮な気持ちでスタートし、一生忘れられない充実した生活を送ってほしいです。

担当：田中・桜井